

令和4年度（2022年度）行政評価シート【個表】

令和 4 年 7 月 28 日

評価対象事業		評価者	環境保全課長 谷川 宏	
環境-20	海浜保全事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	環境保全課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	生活環境	施策の方針	快適な生活環境の保全

1 事業の目的

対象	市民等
意図	海浜の保全と活用を図るため。
効果	樹林地、河川、海浜を一体としたネットワークにおいて海浜の環境と景観の保全を図る。安全で快適に過ごせる空間づくりと海浜の活用を図る。

2 令和3年度(2021年度)に実施した事業の概要

海浜保全に係る業務、神奈川県・鎌倉市・藤沢市・茅ヶ崎市サーフ90ライフセービング支援業務を行った。
---

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和3年度		令和4年度	達成度
				指標(実績値/目標値)		指標(目標値)	
				事業費(決算/当初)(千円)		予算額(千円)	
01	海浜保全事業	維持修繕料等	修繕等の対応率(%)	100 / 100	100	100	100.0%
				152 / 194	198	198	
02	サーフ90ライフセービング事業支援事業	サーフ90ライフセービング事業負担金	—	— / —	—	—	
				270 / 270	270	270	
03				/			
04				/			
05				/			
06				/			
07				/			
08				/			
09				/			
10				/			
		財源内訳	国県支出金	/			
			地方債	/			
			その他特定財源	/			
			一般財源	422 / 464	468	468	
			事業費の合計(千円)	422 / 464	468	468	
		人件費(千円)		12,031	7,686		

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	0.5	1.5	1.0			
会計年度任用職員	1.0	0.5	0.0			

## 5 評価結果

### (1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	海浜保全事業	本市で設置した看板等の修繕を100%実施した。	看板等の修繕等や苦情への迅速な対応により、海岸利用者の安全及び海浜の保全を図ることに寄与している。	近年、県で設置した擁壁や砂浜に所有者不明の鉄パイプ、鉄筋等が見受けられる。海岸管理者である神奈川県と連絡して海浜の保全を図る必要がある。
02	サーフ90ライフセービング事業支援事業	県及び藤沢市、茅ヶ崎市と本市で広域連携し、ライフセービング支援協議会に所属するクラブを支援することを目的とした負担金であり、目標設定に馴染まないため、目標を設定しない。	県及び各市でサーフ90ライフセービングクラブ支援協議会に所属する各クラブを支援することにより、海岸利用者の安全確保に寄与している。	
03				
04				
05				
06				
07				
08				
09				
10				

**(2) 視点別評価**

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない	
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	1 実施済み	
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない	
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある	
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	4 法令等により、市に実施が義務付けられている	
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である	
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入	△-3 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済	○-1 市民等と協働して事業を実施しているが、協働のあり方等の見直しが必要な事業がある
		協働実施済の場合のパートナー	ライフセービングクラブ

**(3) 総合評価** ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 改善・変更	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
・監視・救助等のライフセービング活動を継続的に行っているサーフ90ライフセービングクラブへの負担金を交付し、海浜利用者の安全確保を図る。 ・海岸ルール周知看板や、車両進入を防ぐ海岸入口に設置したポールの修繕を行うことで、海浜保全と海岸利用者の安全確保を図る。					

**【参考】**

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)							単位
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値						
	実績値						
	達成率						

指標(単位)							単位
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値						
	実績値						
	達成率						

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項							
団体名	鎌倉市						
他市実績							

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	
----------------------	--